

第 9 次高知市漁業基本計画の総括（案）

1 総括の概要

高知市では、平成29年度の第9次高知市漁業基本計画の策定にあたり、「2011高知市総合計画（後期基本計画）」で定めた「川・海の恵みを活かした漁業の振興」を基本方針に据え、「漁業基盤整備」、「担い手育成」、「魚価形成力の強化」を施策の柱として、高知市の水産業を魅力ある産業として発展させるための各種施策を実施してきた。

計画期間は5年間であり、令和4年度に計画期限を迎えることから、次期漁業基本計画の策定にあたり、計画に基づくこれまでの取組について総括を行うものである。

2 基本施策に基づく取組実績

(1) 漁業基盤整備

ア 漁港の環境整備

(7) 春野漁港海岸保全施設の整備（事業実績No. 1）

台風や津波から春野漁港の背後集落を守るため、防潮堤の補強や臨港道路の嵩上げを行うとともに、防潮堤等の適切な維持管理のための春野漁港海岸長寿命化計画を策定した。

(4) 春野漁港の機能強化（事業実績No. 2・3）

春野漁港の防波堤（B）において、平成13年以降ほぼ毎年のように、台風による消波ブロック飛散等の被災が発生し、越波による漁船や施設への被害を及ぼしていたため、設計波高を見直すとともに、消波ブロックの大型化等を行うことで防波堤（B）の機能強化を図るべく、平成27年度から令和6年度までの漁港施設機能強化事業基本計画を策定し、春野漁港施設機能強化事業を実施した。

年 度	事業内容
平成30年度	被覆ブロック製作
令和元年度	既設消波ブロック撤去、根固・消波ブロック製作、被覆ブロック据付 等
令和2年度	既設消波ブロック撤去及び据付、堤体補強、被覆ブロック撤去・据付
令和3年度	既設消波ブロック撤去、堤体補強、消波ブロック製作・据付、根固ブロック据付、漁港施設機能強化事業基本計画の変更（計画年度の令和6年度まで延伸及び事業費の増額）
令和4年度	既設消波ブロック撤去、堤体補強、消波ブロック製作・据付

(7) 春野漁港の機能保全（事業実績No. 4・5）

令和元年度及び令和2年度に実施した、漁港施設の現況調査及び港内への土砂堆積に係るメカニズムの調査分析及び対策案の検討結果に基づき、長寿命化による施設の有効利用やライフサイクルコストの縮減などを図るため、春野漁港機能保全計画を策定した。

令和4年度については、漂砂による埋塞のため機能に支障が発生している航路・泊地の機能保全工事（浚渫工事）を実施する予定である。

年 度	事業内容
令和元年度	施設の現況調査及び水域施設の測量調査
令和2年度	・港内への土砂堆積に係るメカニズムの調査分析及び対策案の検討 ・春野漁港施設機能保全計画の策定
令和4年度	春野漁港施設機能保全事業（航路・泊地の浚渫工事）の実施

(イ) 沿岸漁業無線ネットワーク整備事業（事業実績No. 6）

高知県漁業協同組合が行った、南海トラフ地震等の津波発生時における漁業用無線ネットワーク構築事業に対する経費を負担した。

イ 漁業共同利用施設の維持と適正管理

(ア) 漁業共同利用施設改修事業（事業実績一覧No. 7）

高知市が管理する漁業共同利用施設の老朽化等に伴う改修工事を実施した。令和4年度は、高知市立水産加工共同処理作業施設の高圧受電設備の改修を行う予定である。

年 度	事業内容
令和元年度	高知市立水産加工共同処理作業施設 高圧受電設備ケーブル及びブロック塀改修
令和2年度	高知市立水産加工共同処理作業施設 消防設備改修

(イ) 漁業生産基盤維持向上事業（事業実績一覧No. 8）

漁獲物鮮度劣化防止のため高知県漁業協同組合が実施した、浦戸荷揚場等への屋根設置工事に対し支援を行った。

ウ 漁場等の整備及び保全（事業実績一覧No. 9）

アユの天然遡上を阻害する、魚道に滞留した流木等の清掃作業（朝倉及び江ノ口鴨田堰）について、鏡川漁業協同組合へ委託して実施することで、魚道の適正な管理を行った。

エ 漁業資源の増殖

(ア) 豊かな海の幸づくり推進事業（事業実績No. 10）

水産資源の増殖及び漁業生産量の増大を図るため、高知県漁業協同組合が行う種苗放流事業への支援を行った。平成29年度からは、ヒラメの種苗を浦戸湾内を中心に放流している。

(イ) 淡水魚増殖事業（事業実績No. 11）

鏡川における水生生物の増殖を図ることを目的に、鏡川漁業協同組合に委託し、アユ、アメゴ、モクズガニ、ウナギの種苗を放流する淡水魚増殖事業を実施した。

(2) 担い手育成

ア 担い手・人材の確保

(ア) 漁業就業支援事業（事業実績一覧 No. 12）

漁業の担い手の確保及び育成による漁業生産量の維持及び増大を図るため、（一社）高知県漁業就業支援センターによる新規漁業就業者等への支援を行う事業に対し支援を行った。

年 度	事業内容
令和元年度	新規漁業就業者 2名（漁家子弟支援事業）
令和2年度	新規漁業就業者 2名（漁家子弟支援事業）
令和3年度	新規漁業就業者 1名（漁家子弟支援事業）
令和4年度	新規漁業就業者 1名（雇用型漁業支援事業）

※支援が複数年度にわたるため、人数は支援開始年度で計上

(イ) 漁船導入支援事業（事業実績一覧 No. 13）

水産業の競争力強化を図るため、（一社）高知県漁業就業支援センターが実施する、中核的漁業者へのリースに必要な漁船の購入・改修等を行う事業に対して支援を行った。

年 度	事業内容
令和 3 年度	事業活用件数 3 件（リース中古船の調達・機関改修 等）
令和 4 年度	事業活用件数 1 件（新造船の調達）

※いずれも機船船曳網漁業

(ロ) 全国豊かな海づくり大会開催事業費負担金（事業実績一覧No. 14）

平成30年10月28日に本市及び土佐市において開催された「明治150年記念 第38回全国豊かな海づくり大会～高知家大会～」に対する開催経費を負担し、水産資源の保護・管理と海や湖沼・河川の環境保全の大切さを広く国民に訴えけるとともに、つくり育てる漁業の推進を通じて、水産業の振興と発展を図った。

イ 各種補助・制度資金の利子補給

(ア) 漁業近代化資金利子補給（事業実績一覧No. 15）

漁業者等が借り入れた設備投資や経営維持のための資金の利子補助を行い、経営の安定化を図った。

(イ) 春野地区の漁業振興（事業実績一覧No. 16・17）

仁ノ海岸の防災対策として国が行った離岸堤の築造により、春野地区の漁業者が漁業活動に影響を受けたことから、離岸堤の工事期間に生じる国の漁港施設使用料の一部を基金に積み立て、春野町漁業協同組合等が行う漁業生産基盤整備事業（荷捌施設の修繕等）などの各種事業に対して基金を活用した支援を行うことで、春野地区の漁業振興及び漁村の活性化を図った。

ウ 水産業の多角的展開

(3) 魚価形成力の強化

ア 水産物の魚食普及・地産地消

イ 水産物の高付加価値化

(ア) 水産業技術改良普及事業（事業一覧No. 18）

高知地区漁業改良協議会が実施する各種事業に対し支援を行い、水産業の多角的展開や、水産物の魚食普及・地産地消、高付加価値化に資する取組を推進した。

a 水産業の多角的展開に関する事業

交流人口の拡大による漁村の活性化や漁家所得の向上のため、遊漁や体験漁業等の取組の可能性を探る調査・研究事業として、親子での漁業体験（浦戸湾での親子釣り教室）の実施に対し支援を行うとともに、市内漁業者のうち遊漁船業への参入意向を有する者について調査を実施した（漁業者の参加意向なし）。

b 水産物の魚食普及・地産地消に関する事業

春野漁港での親子ドロメ教室、御畳瀬での親子沖ウルメ料理教室、市内公立小学校での沖ウルメ出前教室の開催を支援し、子どもたちに魚を「見る・触れる・食べる」機会を提供することで、魚を身近に感じ興味をもってもらい、家庭での魚食普及を図った。

また、地産・地消PR活動として、市場開放デイやみませフェア、とさのさとでの水産物

販売会（ブース出展）の実施を支援し、高知市産の水産物の消費拡大を図った。

c 水産物の高付加価値化に関する事業

御豊瀬で水揚げされる沖ウルメの流通拡大を図るため、高知県工業技術センターの協力のもと、高鮮度処理された生食用沖ウルメを瞬間凍結した保存用試作品を作成するとともに、関東・近畿圏の飲食店（7店舗）に高鮮度冷凍刺身用沖ウルメのサンプルを送付し、品質や価格等の評価を取得する取組に対し支援を行った。

4 総括

本市では、第9次高知市漁業基本計画に基づく以上のような施策を実施してきた。

「漁業基盤の整備」においては、春野漁港施設の機能強化及び機能保全について、国や県の支援を受けつつ、計画的に実施してきており、一定の成果を得られている。

一方、本市が管理する漁業共同利用施設の多くが耐用年数を超過し、老朽化が著しいことから、本市の公共施設マネジメントを踏まえつつ、施設の利用者である高知県漁業協同組合と、施設の今後の利用方針について協議を進めていく必要がある。

次に「担い手育成」については、平成30年度に設立された（一社）高知県漁業就業支援センターの積極的な取組により、本市において6名の新規漁業就業者が誕生するとともに、中核的漁業者4名に対し高効率化された漁船がリースされ、競争力の強化が図られるなど、本市の水産業振興に対し目覚ましい成果が生まれていることから、今後もセンターとの連携を図るとともに、積極的な支援を行っていく必要がある。

最後に「魚価形成力の強化」については、高知市漁業改良協議会を中心として、魚食普及のための各種教室等の開催や、沖ウルメの高付加価値化に関する取組への支援を行ったが、各種教室については新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により、これまでどおりの実施が困難となった。

また、沖ウルメも不漁が続いており、新たな販路開拓が難しい状況であることから、新たな事業内容を探る必要がある。

第9次高知市漁業基本計画期間（H30～R4年度）の年度別事業実績一覧

（千円）

基本方針	施策	実施施策	No.	事業内容	H30	R元	R2	R3	R4予算	合計
川・海の恵みを活かした漁業の振興	1 漁業基盤整備	1-1 漁港の環境整備	1	春野漁港施設整備事業費	30,348	27,231	-	-	-	57,579
			2	春野漁港改善対策調査事業費	-	-	1,925	-	-	1,925
			3	春野漁港施設機能強化事業費	43,693	120,036	264,803	195,903	20,000	644,435
			4	春野漁港機能保全計画策定事業費	-	11,151	18,335	-	-	29,486
			5	春野漁港施設機能保全事業費	-	-	-	-	50,000	50,000
			6	沿岸漁業無線ネットワーク整備事業費負担金	-	1,806	-	-	-	1,806
		1-2 漁業共同利用施設の維持と適正管理	7	漁業共同利用施設改修事業費	-	3,794	4,719	-	11,980	20,493
			8	漁業生産基盤維持向上事業費補助金	-	-	3,326	-	-	3,326
		1-3 漁場等の整備及び保全	9	魚道清掃業務委託	133	135	135	135	200	738
		1-4 漁業資源の増殖	10	豊かな海の幸づくり推進事業費補助金	195	195	195	156	195	936
			11	淡水魚増殖事業費	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	15,000
	2 担い手育成	2-1 担い手・人材の確保	12	漁業就業支援事業費補助金	-	250	2,150	300	778	3,478
			13	漁船導入支援事業費補助金	-	-	-	4,076	5,000	9,076
			14	全国豊かな海づくり大会開催事業費負担金	10,000	-	-	-	-	10,000
		2-2 各種補助・制度資金の利子補給	15	漁業近代化資金利子補助金	1,566	1,461	1,391	1,354	1,568	7,340
			16	春野地区漁業振興事業費補助金	4,840	2,978	3,404	2,539	2,039	15,800
			17	春野地区漁業振興基金積立金	2	1	1	1	1	6
		2-3 水産業の多角的展開	18	水産業技術改良普及事業費補助金	80	130	12	-	171	393
3-1 水産物の魚食普及・地産地消										
3-2 水産物の高付加価値化										
合計					93,857	172,168	303,396	207,464	94,932	871,817